

1章 業務の目的

(1) 背景と目的

札幌市では、火災被害の低減を目的に、春・秋の火災予防運動、市民への火災予防広報等の火災予防事業を実施しています。

一方で、これまで火災発生の原因や、時間帯、季節等火災の傾向を市内の地域ごとに分析したことがありませんでした。

そこで本業務では、直近5年間（平成 21～25 年）における札幌市の火災データをもとに、札幌市全体の火災傾向や、各まちづくりセンター地域の火災傾向を統計学の観点で分析します。分析によって明らかになった火災傾向から札幌市全体、もしくは各地域における火災被害の低減方策を検討することによって、札幌市の火災被害の軽減を図ることを目的とします。

(2) 業務内容

本業務では、札幌市消防局が保有する平成 21～25 年の火災（火災出動・警戒出動・危険排除出動）に関する各種データ、平成 21～25 年に実施した火災予防事業に関する各種データをもとに火災傾向等の分析、評価を行います。

また、地域別の火災傾向等は、「まちづくりセンター区域別 地域・カルテマップ＜平成 25 年度改訂版＞」（平成 25 年7月 札幌市役所市民まちづくり局市民自治推進室）にて示された 87 地区のまちづくりセンター区域別に分析、評価を行います。